

伊万里市こどもハートフルセンターひまわり園閉園式 40年の歴史に幕、新たな支援のスタート

昭和58年に開園し、障がい児の療養支援を行ってきた『伊万里市こどもハートフルセンターひまわり園』の閉園式がありました。園が閉園に至った背景には、近年、利用者が減少したことや、国が設置を求める児童発達支援センターが市内で開所されることなどがあります。式典では、保護者代表が「通園することで、子どもの成長を感じることができた。これからも変わらない支援をお願いしたい」と話しました。



↑式典では思い出の写真を使ったスライドショーなどが披露され、半世紀近くの歴史を振り返り、参加者は閉園を惜しみました

第34回スタミナ焼肉オリエンテーリング 親子で協力し合って伊万里牛をゲット

大川内小学校の体育館で、伊万里市青少年団体連絡協議会が主催する『スタミナ焼肉オリエンテーリング』が4年振りにありました。この日はあいにくの雨だったため、外での焼肉大会はできませんでしたが、参加した24組95人の親子などが、スカットボールや輪投げなど、ふだんあまり体験することがないゲームを楽しんだほか、伊万里牛が当たるじゃんけん大会や抽選会で盛り上がりました。



↑スカットボールで、協力して目標点数を狙う親子

伊万里の“いい職”説明会 地元企業を知り就職・転職につなげる機会

市民センターと伊万里コミュニティセンターで『伊万里の“いい職”説明会』がありました。これは、市内の製造業や医療・福祉、金融業など27社の企業が、高校2年生や大学生、U・I・Jターン・転職希望者を対象に説明を行ったものです。高校生向け説明会では、伊万里の企業を知る絶好の機会とあって、高校生たちは、メモを取るなど真剣な表情で熱心に話を聞いていました。



↑大学生等向け説明会では、企業ごとに個別ブースが設けられ、参加者は熱心に担当者から話を聞いていました

『伊万里スプリングスポーツデイ』 『ミスターサガン』も参戦したサッカー教室

国見台球技場で、株式会社サガン・ドリームスが主管した『サガン鳥栖サッカー教室』があり、市内の中学生などが参加しました。この日は、元サガン鳥栖の選手だった高橋義希さんのほか、サガン鳥栖の育成スタッフなどが熱心な指導を行い、参加者たちは終始充実した表情で楽しみながらサッカーに取り組んでいて、サッカーにとことん触れて向き合った春の良き1日になりました。



↑元プロサッカー選手で『ミスターサガン』と呼ばれる高橋義希さんと参加者の本気のマンツーマン対決が実現